

16

日本語→英語に、英語→日本語に、( )には適語を書け。

(1) Be動詞は ( is ), ( am ), ( are ) である。

(2) 英語の文には、(肯定)文、(疑問)文、(否定)文がある。

(3) Be動詞があるとき、疑問文はBe動詞を(前)に出す。

(4) Be動詞があるとき、否定文はBe動詞の(後ろ)に( not )置く。

(5) I am の(短縮)形は I'm である。